

研究課題名	糖尿病ケトアシドーシスにおける脳浮腫の臨床的検討
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 小児科 氏名 中谷 久恵
研究期間	倫理委員会承認日 ~ 令和 5年 3月
研究の意義・目的	糖尿病ケトアシドーシスは一定の死亡率を有する危機的状況である。特に小児で多い1型糖尿病では糖尿病ケトアシドーシスを発症しやすいため注意が必要である。糖尿病ケトアシドーシスの死因の多くは脳浮腫と言われており、糖尿病ケトアシドーシスの治療において脳浮腫の予防と早期診断・早期治療は非常に重要である。一方で、脳浮腫の病態はまだ不明な点も多く、臨床現場において適切に診断・治療を行うことが容易ではない一面もある。そのため、小児における脳浮腫の頻度やリスク因子、治療の実態を検討することが今後の脳浮腫の診療へ役立てることができると考えられる。
研究の方法 (対象期間含む)	2010年4月～2021年3月に糖尿病ケトアシドーシスのため入院した16歳未満の小児患者の診療録を後方視的に検討する。
①試料・情報の利用目的及び利用方法 (匿名加工する場合や他機関へ提供される場合はその方法含む) ②利用し、又は提供する試料・情報の項目 ③利用するものの範囲 ④試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称	①臨床情報は匿名化し、管理・解析する。他機関への提供は行わない。 ②患者背景に関する情報としては、年齢・性別・身長・体重を扱う。また糖尿病ケトアシドーシスに関する情報としては、来院時の脈拍・血圧・呼吸数、意識レベル (Glasgow Coma Scale)、血液検査データ (入院時の血糖値、静脈血ガスpH、HCO ₃ 、CO ₂)、尿検査 (ケトン体の有無)、治療 (輸液内容、インスリン投与量)、脳浮腫の治療の有無とその治療内容を扱う。 ③臨床情報の利用は、研究計画責任者のみとする。 ④情報の管理は研究責任者の中谷 (下記参照) が行う。
問合せ先	当研究に自分の資料・情報利用を停止する場合のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 小児科 氏名 中谷 久恵 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525